

2010年3月期 第2四半期決算説明会

2009年11月19日(木)



東邦ホールディングス株式会社

本日の内容

1. 2010年3月期第2四半期決算の概要
2010年3月期決算の見通し
(執行役員 財務部長 荻野守)
2. 共創未来グループ
(取締役副社長 河野博行)
3. グループ戦略
(代表取締役社長 濱田矩男)

2010年3月期第2四半期決算の概要 2010年3月期決算の見通し

執行役員 財務部長 荻野 守

2010年3月期 第2四半期決算の概要

2010年3月期第2四半期決算の総括

医薬品卸売部門での価格下落の抑制、販管費の削減に加え、調剤薬局事業の伸展による営業利益改善

収入

- ・ 医薬品卸売事業において、市場を大きく上回る増収
(株)オムエル、(株)アスカムへの商品供給(共同仕入)
生活習慣病関連薬剤、新薬売上の伸長
新型インフルエンザの流行による関連医薬品の需要増加

収益

- ・ 医薬品卸売事業において、価格ロックシステムの厳格な運用による適正利益確保の方針堅持
- ・ 人件費の伸びの抑制と諸経費見直しによる販管費の削減
- ・ 調剤薬局事業において、連結子会社増加による利益増加
- ・ 営業利益、経常利益とも当初計画対比11億円増加

2010年3月期第2四半期実績(連結) 前年同期比

	2008年9月期 実績		2009年9月期 実績			
	金額 (百万円)	売上比 (%)	金額 (百万円)	売上比 (%)	前期比 増減額 (百万円)	前期比 増減率 (%)
売上高	409,429		476,564		67,135	16.40 (8.33)
売上総利益	33,699	8.23	36,073	7.57 (8.14)	2,374	7.04
販管費	29,329	7.16	33,157	6.96 (7.48)	3,828 《151》	13.05 《0.51》
営業利益	4,370	1.07	2,916	0.61 (0.66)	△1,454	△33.27
経常利益	6,110	1.49	4,432	0.93	△1,678	△27.46
当期純利益	△2,896	△0.71	2,286	0.48	5,182	—

()は共同仕入先の売上増加分を調整後 《 》は新規連結会社を除く

2010年3月期第2四半期実績(連結) 計画対比

	2009年9月期 計画		2009年9月期 実績				2010年3月期 計画	
	金額 (百万円)	売上比 (%)	金額 (百万円)	売上比 (%)	計画比 (%)	差額	金額 (百万円)	進捗率 (%)
売上高	463,000		476,564		102.93	13,564	970,000	49.13
売上総利益	35,800	7.73	36,073	7.57	100.76	273	76,500	47.15
販管費	34,000	7.34	33,157	6.96	97.52	△843	70,500	47.03
営業利益	1,800	0.39	2,916	0.61	162.00	1,116	6,000	48.60
経常利益	3,300	0.71	4,432	0.93	134.30	1,132	9,100	48.70
当期純利益	1,700	0.37	2,286	0.48	134.47	586	5,000	45.72

キャッシュフローの状況

単位：百万円

	2009年9月期	備 考
現金(同等物)の期首残高	13,091	
営業活動	△4,105	仕入債務の増加 +20,168 売上債権の増加 △27,295
投資活動	△1,220	有形固定資産の取得による支出△2,018
財務活動	13,957	長期借入れによる収入(純額) 15,867
現金(同等物)の期末残高	22,286	

医薬品卸売事業

- ・売上は前年比14.83%の伸びとなった。(株)オムエル、(株)アスカムへ増加分調整後の「実質ベース」では6.48%。
- ・売上総利益率は6.12%となったが、「実質ベース」では6.60%。
- ・販管費率も「実質ベース」では6.20%となり前年同期比66百万円削減となった。
- ・価格下落による利益率確保が依然厳しい中、新型インフルエンザ関連医薬品の特需もあり売上は伸長し、販管費を圧縮することで利益を確保。

2010年3月期第2四半期実績(医薬品卸売事業)

	2008年9月期 実績		2009年9月期 実績			
	金額 (百万円)	売上比 (%)	金額 (百万円)	売上比 (%)	前期比 増減額 (百万円)	前期比 増減率 (%)
売上高	402,806		462,531		59,725	14.83 (6.48)
売上総利益	30,435	7.56	28,305	6.12 (6.60)	△2,130	△7.00
販管費	26,376	6.55	26,579	5.75 (6.20)	203 《△66》	0.77 《△0.25》
営業利益	4,059	1.01	1,725	0.37 (0.40)	△2,334	△57.51
経常利益	6,260	1.55	3,998	0.86	△2,262	△36.13
当期純利益	△2,331	△0.58	2,353	0.51	4,684	—

()は共同仕入先の売上増加分を調整後 《 》は新規連結会社を除く

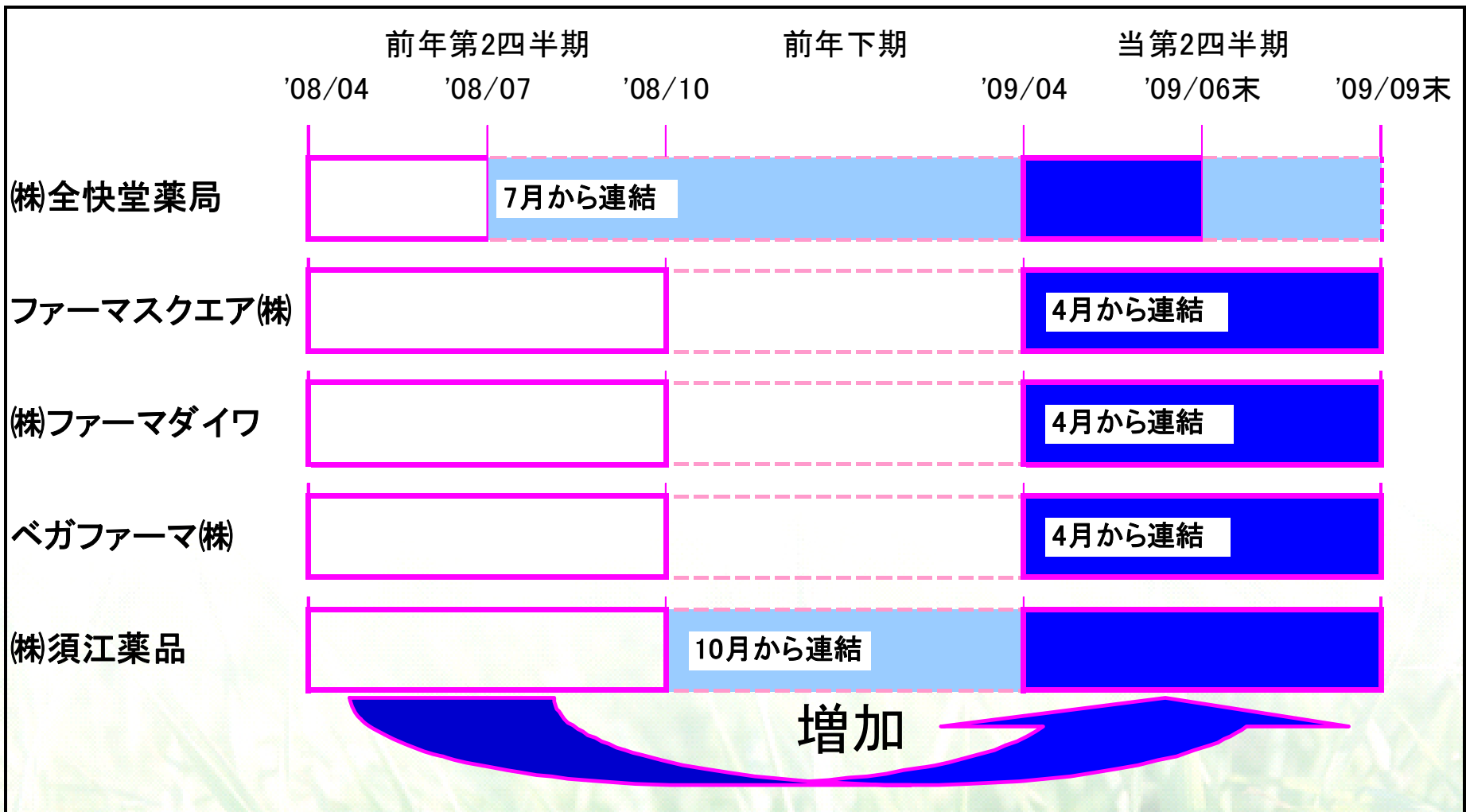
調剤薬局事業

- 当四半期は新規連結4社により売上、利益共に大幅増加。
- 既存の子会社も増収増益となり、事業全体の収益を底上げ
- 更なる薬局共創未来の拡充を目指し、本邦初の保険薬局向け展示会「ファーマシィーフェア」を開催。

2010年3月期第2四半期実績(調剤薬局事業)

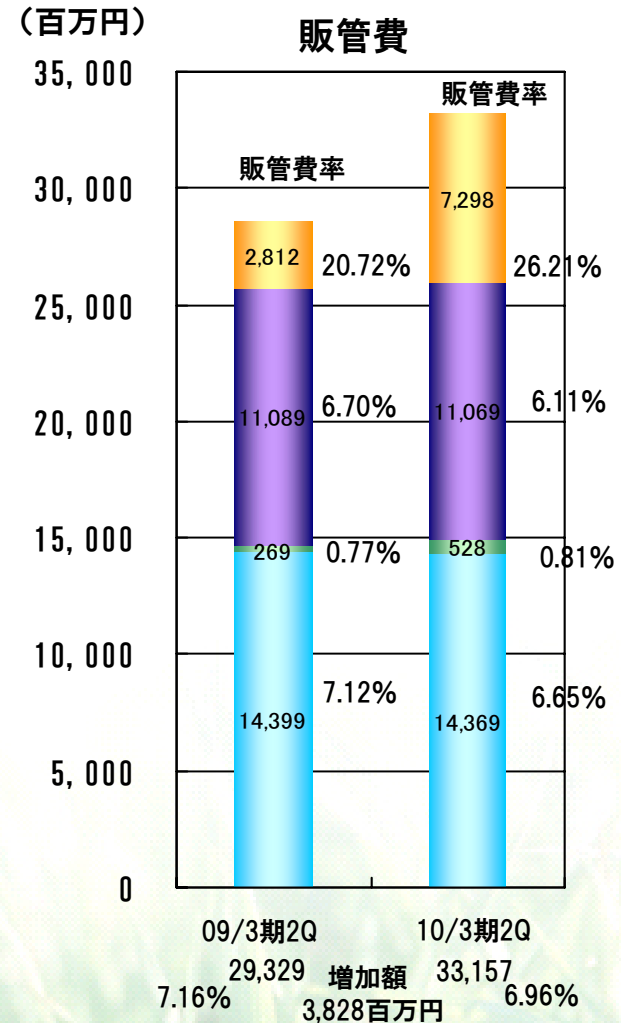
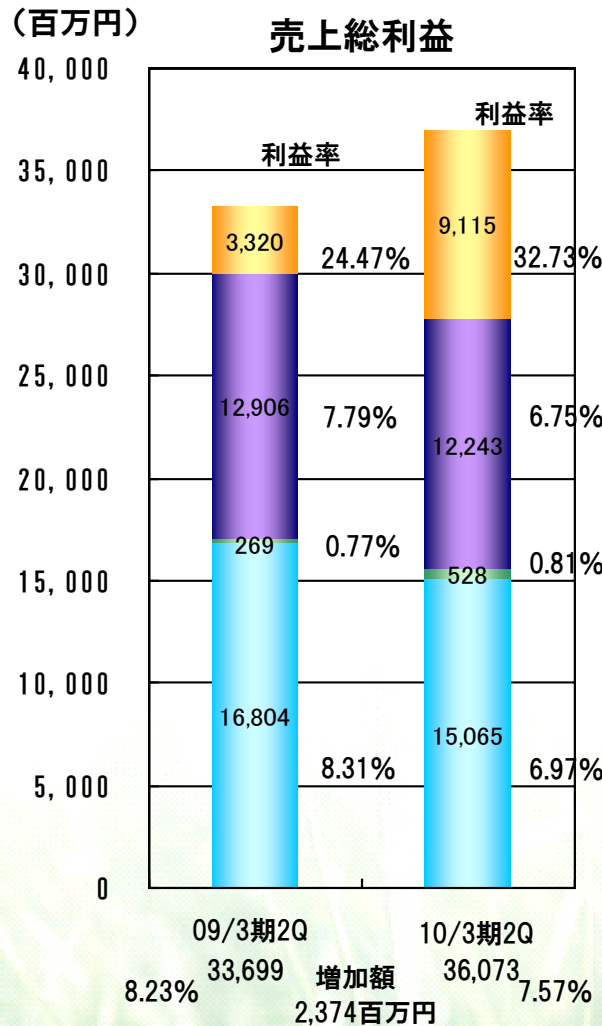
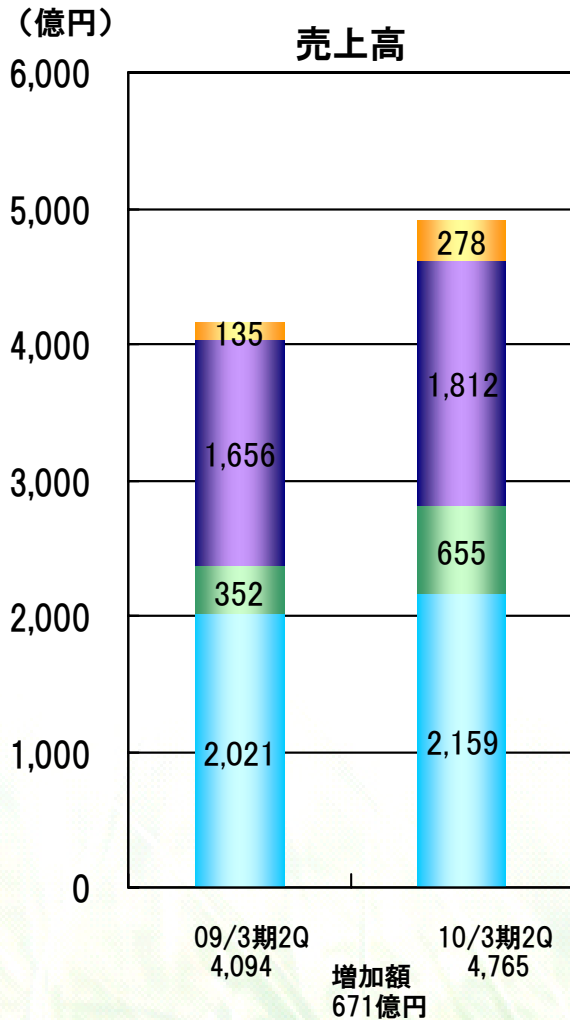
	2008年9月期 実績		2009年9月期 実績			
	金額 (百万円)	売上比 (%)	金額 (百万円)	売上比 (%)	前期比 増減額 (百万円)	前期比 増減率 (%)
売上高	12,881		25,800		12,919	100.30
売上総利益	3,292	25.56	7,631	29.58	4,339	131.80
販管費	2,804	21.77	6,516	25.26	3,712	132.38
営業利益	487	3.78	1,115	4.32	628	128.95
経常利益	96	0.75	252	0.98	156	162.50
当期純利益	△66	△0.51	△25	△0.10	41	—

新規連結に伴う影響期間



売上高、売上総利益、販管費分析

■ 東邦薬品営業部 ■ 共創未来非連結会社 ■ 共創未来連結会社 ■ その他連結会社



連結子会社の増加により107億円影響

連結子会社の増加により4,259百万円影響

連結子会社の増加により3,263百万円影響

2010年3月期 決算の見通し

計画の前提

**薬価改定の影響は不透明だが、
通期計画を必達**

- ・ 徹底したコストの削減と生産性の向上を目指す。
- ・ 売掛債権の圧縮を促進し、キャッシュフローを改善。
- ・ 医薬品卸売事業においては価格下落を最小限にとどめ、採算重視の経営を維持。
- ・ 2大事業のシナジー効果による更なる業容の拡大。

2010年3月期決算の見通し(連結)

	2009年3月期 実績		2010年3月期 計画			
	金額 (百万円)	売上比 (%)	金額 (百万円)	売上比 (%)	前期比 増減額 (百万円)	前期比 増減率 (%)
売上高	838,903		970,000		131,097	15.63
売上総利益	62,339	7.43	76,500	7.89	14,161	22.72
販管費	59,317	7.07	70,500	7.27	11,183	18.85
営業利益	3,021	0.36	6,000	0.62	2,979	98.61
経常利益	6,525	0.78	9,100	0.94	2,575	39.46
当期純利益	△2,471	△0.29	5,000	0.52	7,471	—

2010年3月期設備投資額(計画)

49億円

減価償却費見込額

25億円

2010年3月期決算の見通し(医薬品卸売事業)

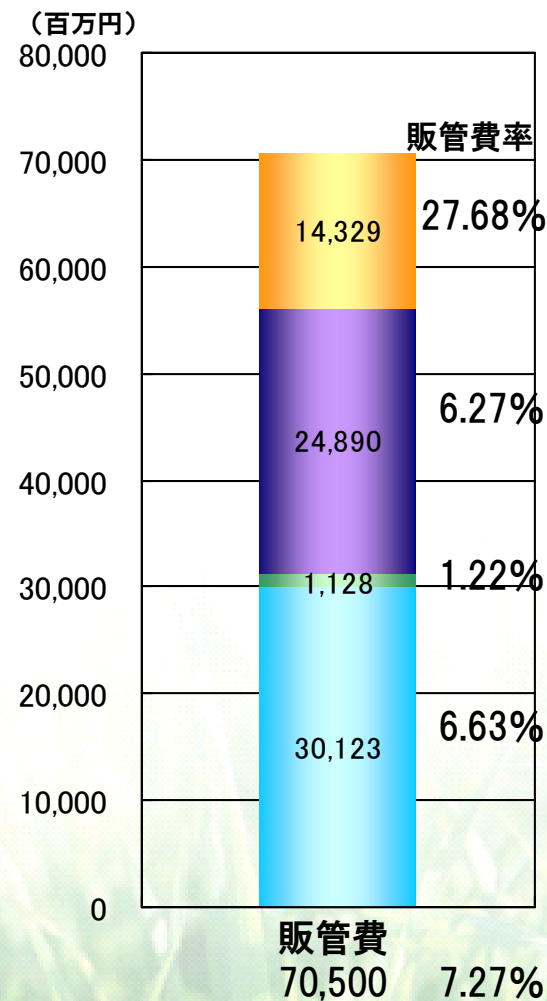
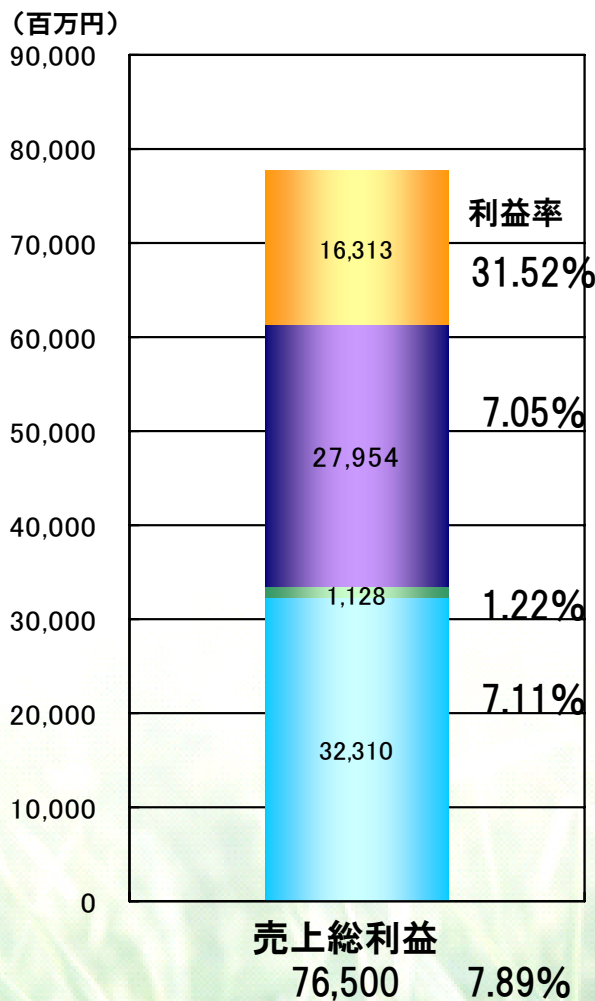
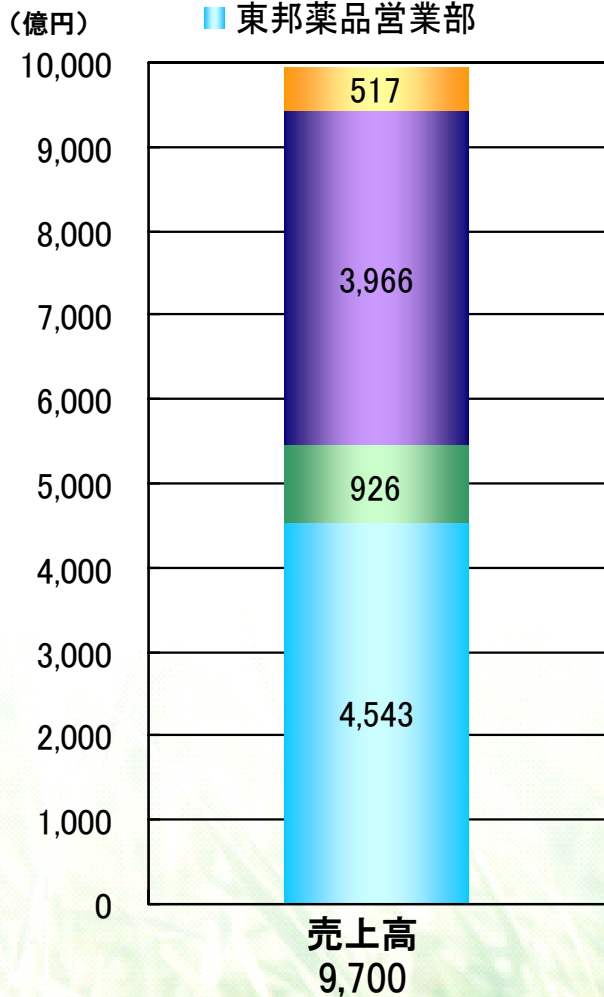
	2009年3月期 実績		2010年3月期 計画			
	金額 (百万円)	売上比 (%)	金額 (百万円)	売上比 (%)	前期比 増減額 (百万円)	前期比 増減率 (%)
売上高	826,739		941,000		114,261	13.82
売上総利益	55,202	6.68	61,600	6.55	6,398	11.59
販管費	52,344	6.33	58,100	6.17	5,756	11.00
営業利益	2,858	0.35	3,500	0.37	642	22.46
経常利益	7,264	0.88	8,100	0.86	836	11.51
当期純利益	△1,088	△0.13	4,900	0.52	5,988	—

2010年3月期決算の見通し(調剤薬局事業)

	2009年3月期 実績		2010年3月期 計画			
	金額 (百万円)	売上比 (%)	金額 (百万円)	売上比 (%)	前期比 増減額 (百万円)	前期比 増減率 (%)
売上高	22,575		45,000		22,425	99.34
売上総利益	7,044	31.20	14,600	32.44	7,556	107.27
販管費	5,725	25.36	12,800	28.44	7,075	123.58
営業利益	1,318	5.84	1,800	4.00	482	36.57
経常利益	453	2.01	270	0.60	△183	△40.40
当期純利益	53	0.23	△260	△0.58	△313	—

売上高、売上総利益、販管費の見通し

- その他連結会社
- 共創未来連結会社
- 共創未来非連結会社
- 東邦薬品営業部



共創未来グループ

取締役副社長 河野博行

共創未来グループ再編の今年の動き

2009年10月 オムエルの完全子会社化

2009年10月 九州東邦・森薬品を統合




2010年1月(予定) オムエル・セイナスを統合
→新商号 **セイエル**

共創未来グループ

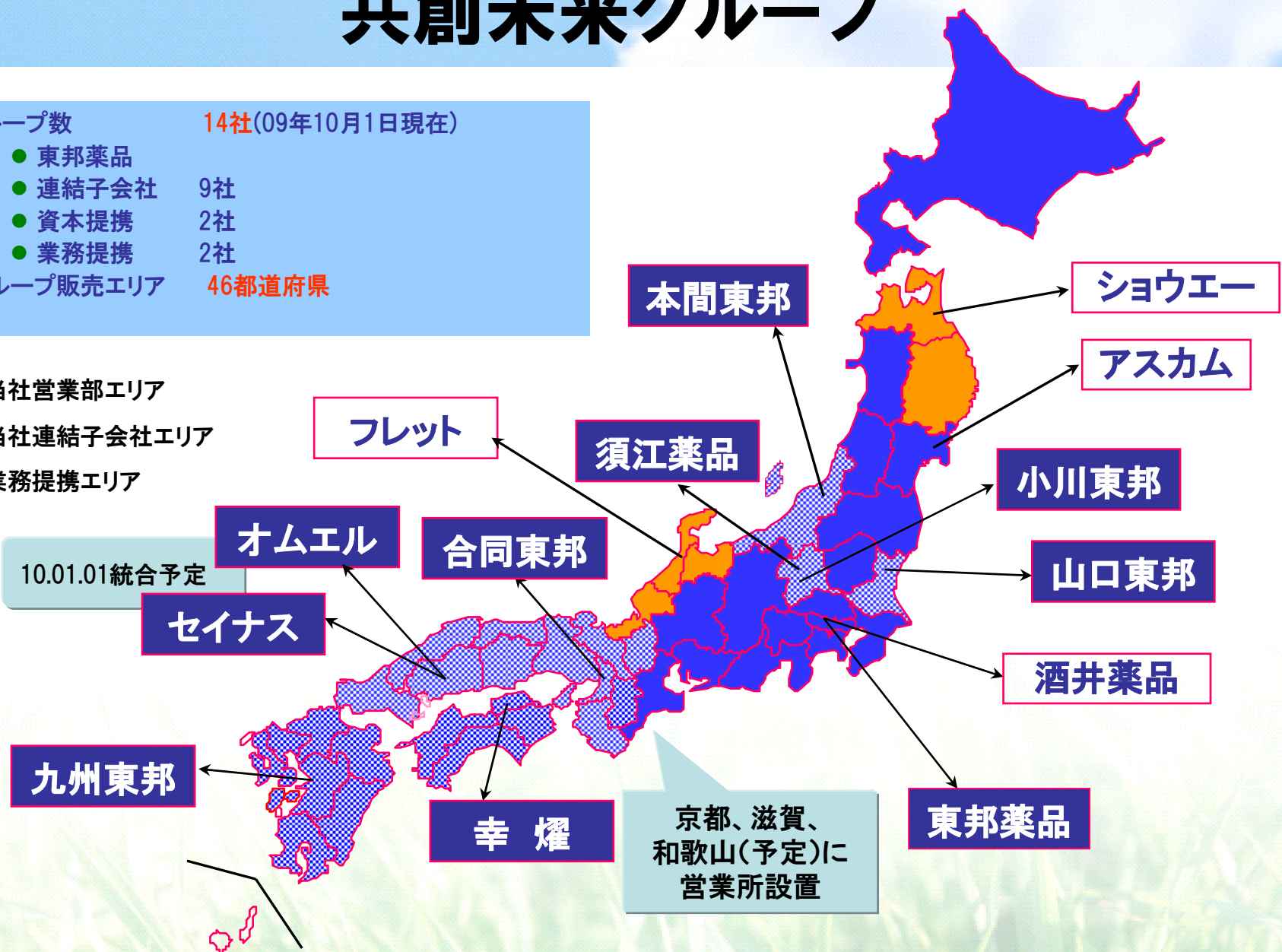
■グループ数 **14社**(09年10月1日現在)

- 東邦薬品
- 連結子会社 9社
- 資本提携 2社
- 業務提携 2社

■グループ販売エリア **46都道府県**

-  当社営業部エリア
-  当社連結子会社エリア
-  業務提携エリア

10.01.01統合予定



メーカー視点のフィービジネス

メイサによるMSプロモーション 08年下期スタート

メイサには他に見られない【音声認識機能】を搭載
MSは“その場から” 情報送信だからタイムリーかつスピーディ



Meissaによる行動内容・情報を音声認識 & タッチペン入力

OODrは競合品Aの副作用に不満です！

音声認識によるコメント登録



MR様へメール送信



行動Fee登録画面

音声認識可能

MR名※

競合商品

行動内容

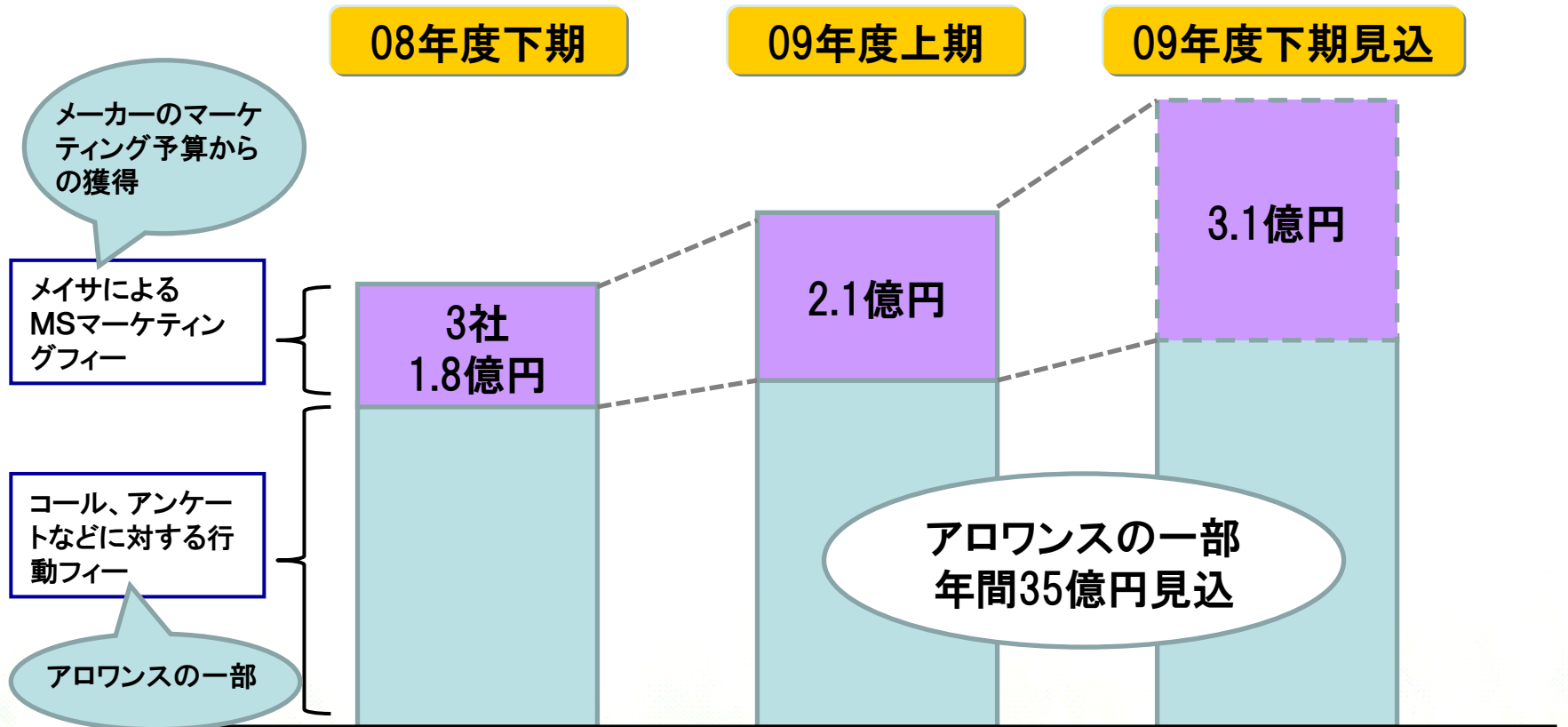
連絡事項 成功例※

OODrは競合品Aの副作用に不満です

あ

MR様は「最新の情報」を持って、お得意先へ最適なディテール

メイサを活用したMSマーケティング

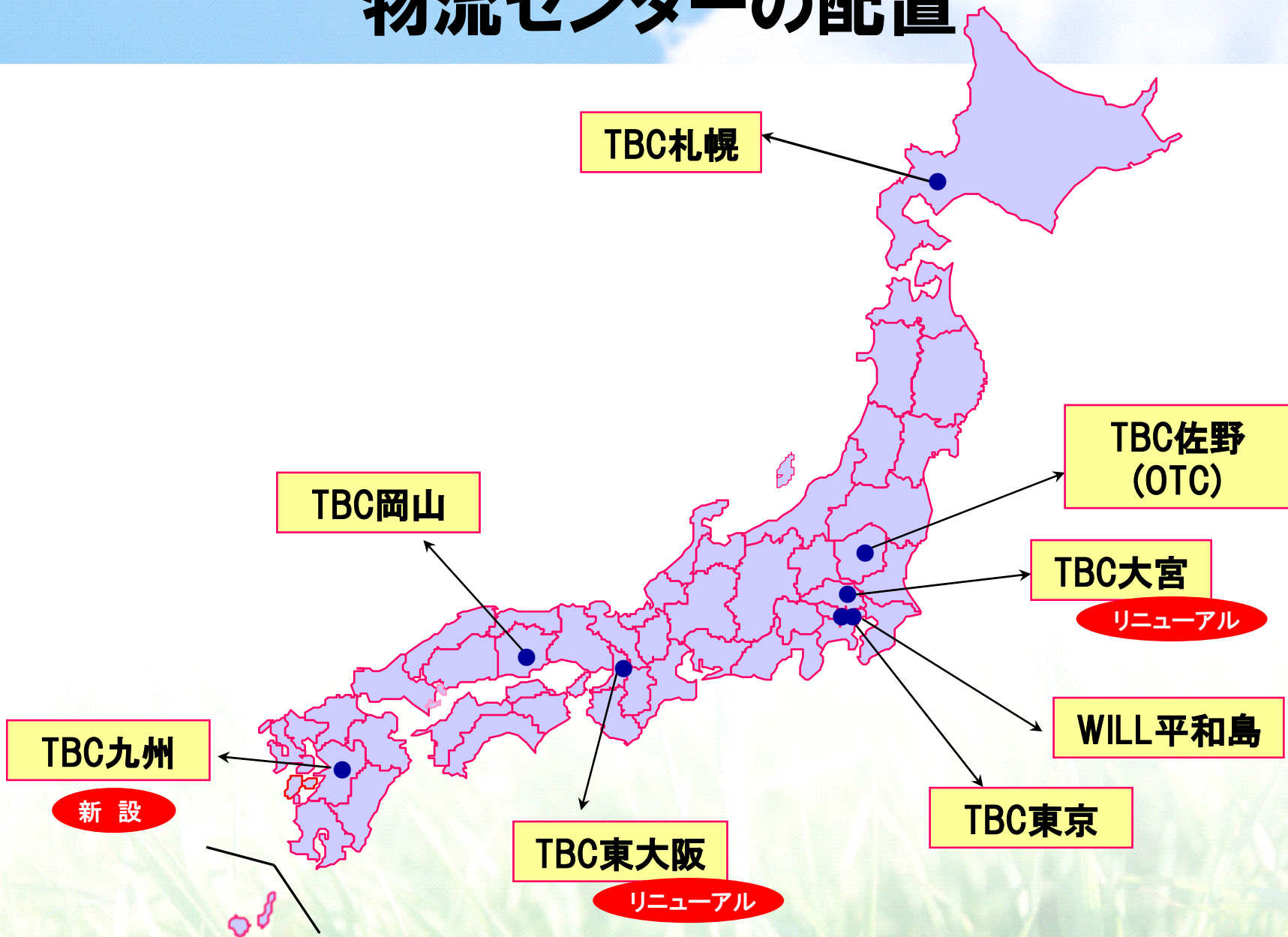


急激な拡大よりも、情報の内容を重視して着実に成長させる

物流戦略のコンセプト

- (1) 頻回配送サービスのために、物流拠点を展開するという考え方ではない
(社会的コストの削減)
- (2) トレーサビリティの充実
最終的には、患者の手元に処方された時までの有効期限とロットのトレースができるシステム作り

物流センターの配置



全ては健康を願う人々のために

グループ戦略

代表取締役社長 濱田矩男

第2四半期累計期間の総括と通期の展望

1. 2010年3月期第2四半期累計期間の総括

- ・オムエル・アスカムとの共同仕入を主因に、売上高は16.4%増を達成。
- ・調剤薬局事業も順調に拡大。
- ・価格下落を最小限にとどめ、販管費増加も圧縮し、利益率を改善でき、当初計画を超過達成。

2. 2010年3月期通期の展望

（医薬品卸事業）

- ・顧客支援やメーカー向け情報提供サービス強化により付加価値の向上を目指す
- ・トレーサビリティの充実や先進技術を利用した物流センターの再構築を図る

（調剤薬局事業）

- ・薬局共創未来研究会の運営を通じて、全国各地の有力調剤薬局とのネットワークを拡大する

調剤薬局事業再編の今年の動き

- 2009年4月 富士ファミリーファーマシー
(現ファーマスクエア)、
ファーマダイワ、ベガファーマを連結化
- 2009年12月 セイコー、ひまわり薬局を
東邦HDの子会社化
- 2010年1月 レーベンジールグループを連結化
(予定)

2010年3月期決算の実績及び見通し(調剤薬局事業)

	2009年3月期 実績		2009年9月期 実績		2010年3月期計画 (2009.5.22決算説明会時発表)			
	金額 (百万円)	売上比 (%)	金額 (百万円)	売上比 (%)	金額 (百万円)	売上比 (%)	前期比 増減額 (百万円)	前期比 増減率 (%)
売上高	22,575		25,800		45,000		22,425	99.34
売上総利益	7,044	31.20	7,631	29.58	14,600	32.44	7,556	107.27
販管費	5,725	25.36	6,516	25.26	12,800	28.44	7,075	123.58
営業利益	1,318	5.84	1,115	4.32	1,800	4.00	482	36.57
経常利益	453	2.01	252	0.98	270	0.60	△183	△40.40
当期純利益	53	0.23	△25	△0.10	△260	△0.58	△313	—

(参考)のれん償却額

730

1,444

ファーマシーフェア

2009.10.4 10:30~18:00
於 品川プリンスホテル

ファーマシーフェア開催



- ・ 東邦グループ他50社超の企業による展示
- ・ 来場者 1700人超
- ・ 同時開催の薬局共創未来研究会講演には600人を超す出席

ファーマシーフェア開催

開催の目的

- ・ 本邦初の調剤薬局に特化したフェア
- ・ これからの調剤薬局のあるべき姿を提案
- ・ 薬局のあり方と薬剤師業務の変化に気づいていただく

展示テーマ

進化(経営的側面、薬局業務の拡大)と
深化(薬剤師業務の拡大)

ENIFvoice 電子薬歴入力支援システム

調剤薬局の現場の悩み

- 服薬指導に時間が割けない
- 服薬指導した薬歴の作成に時間がかかる
- 1日分思い出して薬歴作成

雑務からの解放

患者指導に集中できる仕組み作り



コールセンター・Meissaで培った音声入力システムの応用

目標(3年間)

8月販売開始以来
220セット超受注済み

販売数4,000セット
利益8億円

目標(5年間)

販売数10,000セット
利益20億円

薬局での使用風景

【音声入力イメージ】

記録画面

調剤日 平成 18年09月01日 ※F11キーでコメント一覧を表示します。

国立神戸病院

医師 次郎 消化器科

体質	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	アレルギー	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
副作用	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	コブライアンス	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
併用薬	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	他科受診	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

<input checked="" type="checkbox"/> #1 病歴・薬歴	<input type="checkbox"/> #4 コブライアンス	<input type="checkbox"/> #7 合併症
<input type="checkbox"/> #2 他科受診	<input checked="" type="checkbox"/> #5 副作用	<input type="checkbox"/> #8 アレルギー
<input type="checkbox"/> #3 体調の変化	<input type="checkbox"/> #6 飲食物	<input type="checkbox"/> #9 その他

S [F1]	食後のメットを飲まずに仕事に出かけてしまう事がたびたびあった。かきの果物食べ過ぎた
O [F2]	HbA1C 6.9% 血圧140/86 体重 68.5kg
A [F3]	仕事が忙しく朝食ゆっく遅れず食後の薬を忘れがち
P [F4]	飲み忘れ対策指導 どうしても食後忘れるなら、朝食前のアマリールと一緒に飲んでかまいません。 飲み忘れに気をつけたい。カロリースケール購入して、家でもカロリーもう一箇所
HP [F5]	

HbA1C	6.90%	最高血圧	ミリ
体重	kg	身長	cm
最低血圧	ミリ		

取消[ESC] テンプレート[F6] 過去指導引用[F7] 確定[F12]



ENIFvoice薬剤師支援ツール(服薬指導用テンプレート)

編集画面

印刷開始位置 0 行目 レポート A4EM

高脂血症。検査で高脂血症指摘された。健診でメタボリックシンドローム指摘された
検査結果を確認
TC(mg/dL):250
TG(mg/dL):160
LDL-C(mg/dL):160
HDL-C(mg/dL):45
喫煙歴25年(20歳から)
高血圧150/98

本人受け取り
初処方:コレステロール
続けて服用し様子みて下さい
薬効・用法を説明
副作用に対する不安あり:家族(母親)に横紋筋融解症の既往歴あり
重大な副作用の初期症状と対処方法について説明
生活改善について指導していく必要あり
生活改善点を指導:野菜を多く採る様に指導。減塩。

ENIF 調剤/阿部

高脂血症

【S】
【O】
【A】
【P薬効・用法・治療に関する事項】
【P副作用・相互作用・禁忌・注意事項に関する事項】
【Pケア・計画に関する事項】
【リンク】

- 1: 現疾患 のため の服用不可(リンク禁忌症)
- 2: 妊婦のため処方薬 の服用不可(リンク禁忌症)
- 3: 併用注意薬あり と
- 4: 併用禁忌薬あり と (リンク禁忌薬)
- 5: 高脂血症に影響を及ぼす薬剤の服用あり:
- 6: 高脂血症に影響を及ぼすOTCの服用あり
- 7: 高脂血症に影響を及ぼす健康食品の服用あり
- 8: 処方薬に影響を及ぼす薬剤の服用あり:
- 9: 高脂血症に影響を及ぼすサプリメントの服用あり
- 10: 処方薬に影響を及ぼすOTCの服用あり
- 11: 処方薬に影響を及ぼす健康食品の服用あり
- 12: 処方薬に影響を及ぼすサプリメントの服用あり
- 13: 問題なく継続している
- 14: 継続中のため理解良好
- 15: 副作用症状の可能性あり:
- 16: 副作用に対する不安あり
- 17: 長期服用に対する不安あり
- 18: 服用初めのため服薬に不安・抵抗感あり
- 19: 処方薬が多いことへの不安あり
- 20: 初めての薬に対する不安・抵抗感あり
- 21: 追加薬の服薬に対する不安あり
- 22: 他科処方あり、処方内容に相互作用・重複なし
- 23: 自覚症状ないことによる治療意欲の低下あり
- 24: 病状ないことで意欲低下しないようフォロー必要
- 25: 病識不足あり
- 26: 薬識不足あり
- 27: 服薬状況不良による悪化の可能性あり
- 28: 服薬状況不良による不変の可能性あり
- 29: コントロール良好
- 30: コントロール不良
- 31: 不変傾向にあり
- 32: 改善傾向にあり
- 33: 悪化傾向にあり
- 34: 食事・運動療法不良
- 35: 生活改善について指導していく必要あり
- 36: 服薬状況向上の為に工夫が必要
- 37: 服薬の重要性について指導していく必要あり
- 38: 服薬状況を確認していく必要あり

OTC相互作用.pdf (保護) - Adobe Reader

1 / 3 100%

一覧表

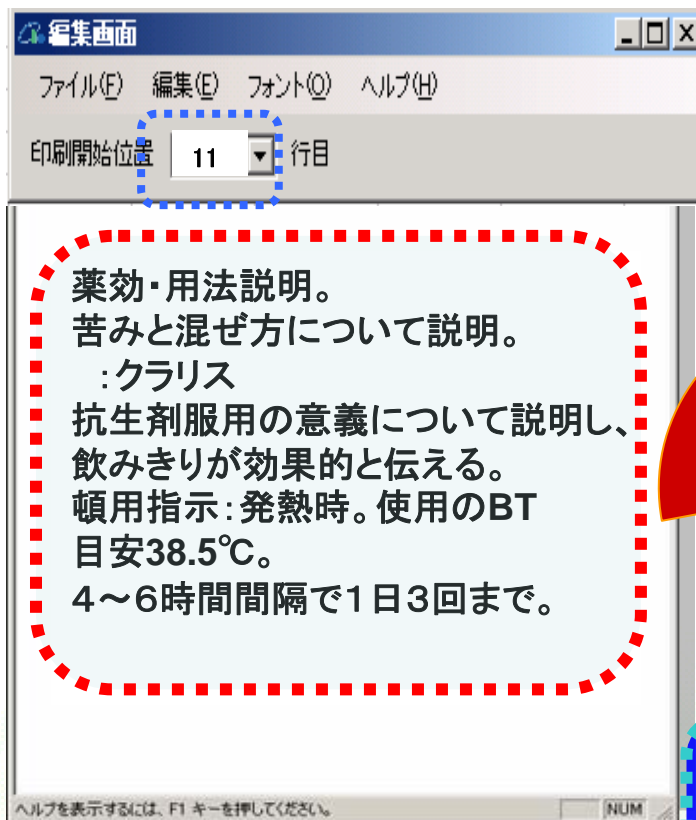
医療用医薬品と相互作用のある第一類医薬品

投与経路	第一類医薬品		相互作用		参考資料
	A: 有効成分 (配合剤を除く)	主な商品名 (会社名)	B: 可能性のある医療用医薬品等	影響・症状	
	アデノシン三リン酸二ナトリウム	配バニオンコウ錠 (興和)	ジピリダモール	B がアデノシンの血中濃度を上昇させ、心臓血管への作用増強	アデホス腸溶錠・顆粒 ①
	アミノフィリン水和物	配強カアスメン (第一三共ヘルスケア)	(テオフィリン参照)	(テオフィリン参照)	ネオフィリン錠 ①
	エメダステン fumarate	アルガード抗アレルギーカプセル (ロート)	向精神薬 (鎮静剤、催眠剤等) 抗ヒスタミン剤 アルコール	相互に作用増強 中枢神経系の副作用 (主に眠気) 増強	レミカットカプセル、ダレンカプセル ①
	ゲトチフェン fumarate	ザンテンAL 鼻炎カプセル (ノバルティス)	中枢神経抑制剤 (鎮静剤、催眠剤等) 抗ヒスタミン剤 アルコール	眠気や精神運動機能低下等	ザンテンカプセル ①
			肝薬物代謝酵素 P450 の活性低下で代謝、排泄が遅延する薬剤		

Ver.upの状況: Ver.upで「音声での話者切替」と紙薬歴先での「追記印刷」ができるようになりました!

現在約8割のレセコンに対応

指定した薬歴簿に
指定した場所から
音声で一発印刷!



薬 歴 簿	
東邦 次郎 様	
処方内容	指導
前々回処方内容 RP) --- ---	前々回 S) --- O) --- A) --- P) ---
前回処方内容 RP) --- ---	前回薬歴 S) --- O) --- A) --- P) ---
今回処方内容 RP) --- ---	今回薬歴 S) --- O) --- A) --- P) ---

例えば...
『11行目から印刷開始』



配当について

1. 配当金予想

	中間	期末	年間
平成22年3月期	8円	8円	16円
平成21年3月期	10円 (普通配当 8円) (記念配当 2円)	10円 (普通配当 8円) (記念配当 2円)	20円 (普通配当 16円) (記念配当 4円)

・今期は前期の普通配当並みの年16円配当とします。

2. 配当に対する考え方

・今後とも、将来の収益基盤の強化と市況変動に備えた内部留保の充実に努めつつ、毎期の業績を勘案しながら柔軟な配当政策を実施する所存です。

注 記

本資料に掲載されている東邦ホールディングス株式会社の現在の計画、見通し、戦略、確信等のうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。

これらの情報は、現在入手可能な情報から東邦ホールディングス株式会社の経営者の判断に基づいて作成されております。

実際の業績は、さまざまな重要な要素により、業績見通しとは大きく異なる結果となりうるため、業績見通しのみにより全面的に依拠することは控えるようお願い致します。

また、本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるようお願い申し上げます。

質疑応答

ご清聴ありがとうございました

IR担当窓口

執行役員コーポレート・コミュニケーション室長 加藤勝哉

E-mail: kato-k@so.tohoyk.co.jp

ダイヤルイン: 03-5259-9520

参考資料

連結各社2009年9月期業績(医薬品卸事業)

単位：百万円

	セイナス				
	09/3期第2Q		10/3期第2Q		前期比
	金額	構成比	金額	構成比	
売上高	29,361		30,494		103.86%
売上総利益	2,172	7.40%	1,879	6.16%	86.51%
販管費	1,712	5.83%	1,689	5.54%	98.66%
営業利益	460	1.57%	190	0.62%	41.30%
経常利益	598	2.04%	345	1.13%	57.69%
当期純利益	383	1.30%	195	0.64%	50.91%

	本間東邦				
	09/3期第2Q		10/3期第2Q		前期比
	金額	構成比	金額	構成比	
売上高	11,094		12,757		115.00%
売上総利益	855	7.71%	893	7.00%	104.44%
販管費	675	6.08%	707	5.54%	104.74%
営業利益	180	1.62%	185	1.45%	102.78%
経常利益	220	1.98%	247	1.94%	112.27%
当期純利益	119	1.07%	124	0.97%	104.20%

	山口東邦				
	09/3期第2Q		10/3期第2Q		前期比
	金額	構成比	金額	構成比	
売上高	14,824		16,356		110.33%
売上総利益	1,006	6.79%	836	5.11%	83.10%
販管費	744	5.02%	725	4.43%	97.45%
営業利益	262	1.77%	110	0.67%	41.86%
経常利益	309	2.08%	165	1.01%	53.40%
当期純利益	165	1.11%	92	0.56%	55.76%

	小川東邦				
	09/3期第2Q		10/3期第2Q		前期比
	金額	構成比	金額	構成比	
売上高	13,578		14,123		104.01%
売上総利益	1,095	8.06%	1,095	7.75%	100.00%
販管費	807	5.94%	791	5.60%	98.02%
営業利益	287	2.11%	303	2.15%	105.57%
経常利益	345	2.54%	365	2.58%	105.80%
当期純利益	196	1.44%	223	1.58%	113.78%

	合同東邦				
	09/3期第2Q		10/3期第2Q		前期比
	金額	構成比	金額	構成比	
売上高	37,207		40,299		108.31%
売上総利益	2,969	7.98%	2,643	6.56%	89.02%
販管費	2,670	7.18%	2,646	6.57%	99.10%
営業利益	299	0.80%	-3	0.00%	
経常利益	412	1.11%	123	0.31%	29.85%
当期純利益	232	0.62%	51	0.13%	21.98%

	幸耀				
	09/3期第2Q		10/3期第2Q		前期比
	金額	構成比	金額	構成比	
売上高	16,960		17,413		102.67%
売上総利益	1,301	7.67%	1,143	6.56%	87.86%
販管費	1,258	7.42%	1,136	6.52%	90.30%
営業利益	42	0.25%	6	0.03%	14.29%
経常利益	133	0.78%	151	0.87%	113.53%
当期純利益	55	0.32%	1	0.01%	0.182%

	九州東邦				
	09/3期第2Q		10/3期第2Q		前期比
	金額	構成比	金額	構成比	
売上高	37,645		36,151		96.03%
売上総利益	3,024	8.03%	2,644	7.31%	87.43%
販管費	2,734	7.26%	2,418	6.69%	88.44%
営業利益	289	0.77%	226	0.63%	78.20%
経常利益	477	1.27%	410	1.13%	85.95%
当期純利益	374	0.99%	234	0.65%	62.57%

	森薬品				
	09/3期第2Q		10/3期第2Q		前期比
	金額	構成比	金額	構成比	
売上高	4,946		9,536		192.80%
売上総利益	481	9.73%	714	7.49%	148.44%
販管費	486	9.83%	680	7.13%	139.92%
営業利益	-4	-0.08%	33	0.35%	
経常利益	7	0.14%	62	0.65%	885.71%
当期純利益	6	0.12%	60	0.63%	1,000%

	須江薬品				
	09/3期第2Q		10/3期第2Q		前期比
	金額	構成比	金額	構成比	
売上高			4,135		
売上総利益			392	9.48%	
販管費			271	6.55%	
営業利益			121	2.93%	
経常利益			135	3.26%	
当期純利益			78	1.89%	

薬局共創未来について

目的

地域で自立し医療と患者に
貢献しようとしている薬局の支援

調剤全体：4兆5000億～5兆円
NPhA 248企業 6000店舗 9000億の売上
(市場全体の20%の構成比)

大部分を占めるNPhA以外の80%の市場が一気に
50%を切るようなことはおこらない。

基本方針

個々の薬局では対応困難な課題への支援

- ・コスト削減による効率向上
- ・将来に向けた投資
- ・かかりつけ薬局機能を発揮する患者支援
- ・薬剤師の確保・教育研修支援

研修会実施日
東日本 第1回6/20, 第2回9/19, 第3回12/4, 第4回4/17
西日本 第1回3/6

調剤薬局の大半は
独立経営／独立志向

キーワード：薬・薬連携

ディスカウントストアは、『安売り』『品揃え』
『利便性』がうり。

衣料品
食料品
雑貨など

- ・地域・住民密着が基本
- ・在宅はきめ細かい対応が必要
- ・利便性はあるが、価格差・品揃えで差は
出せない。(特色あるものが必要)

医療用
医薬品

調剤薬局ではディスカウントストアのような論理は当てはまらない
高齢化による在宅医療の更なる普及

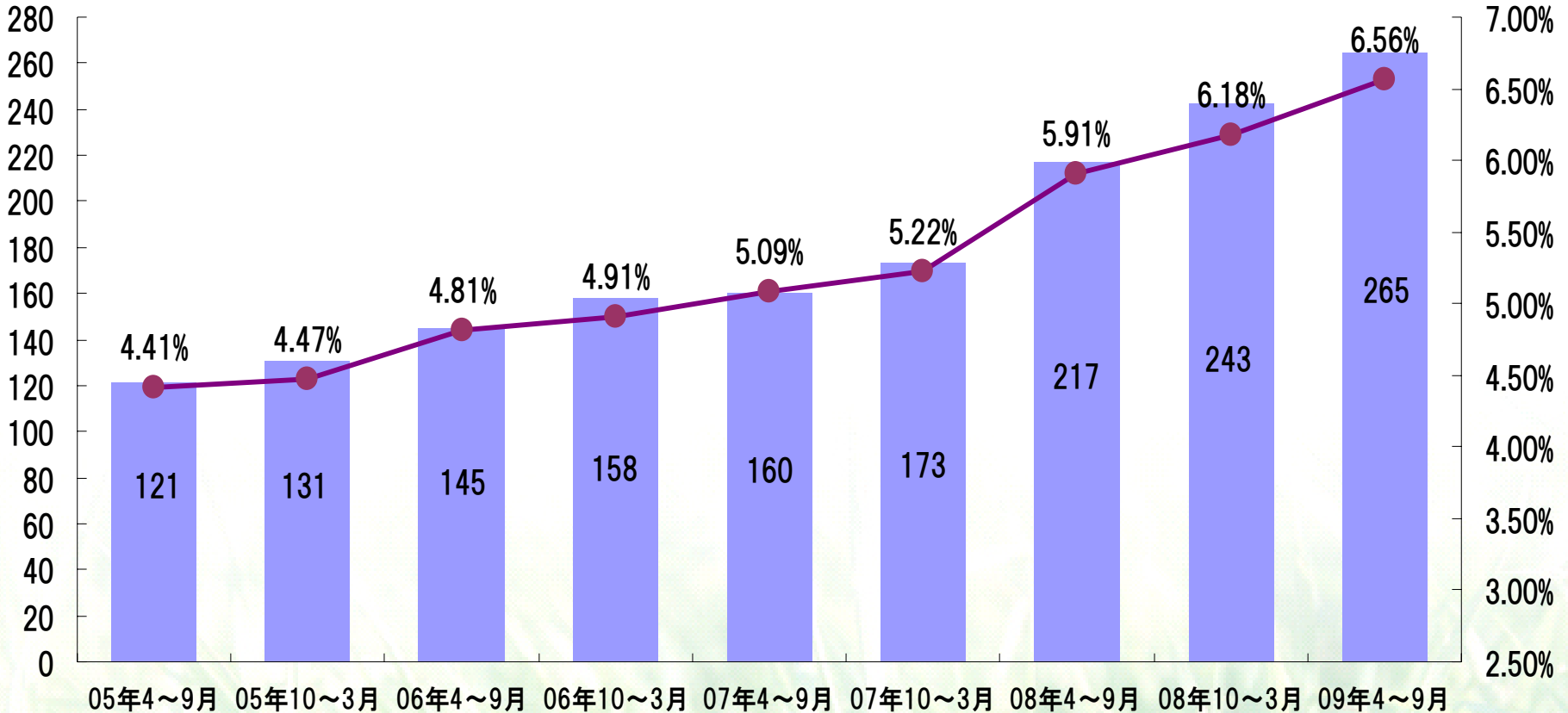
東邦HDグループのメリット

- ・当社の友好薬局の拡大
⇒ 将来にわたる得意先の確保
将来の事業譲渡の可能性

ジェネリック医薬品（GE品）の取扱高推移

	05上期	05下期	06上期	06下期	07上期	07下期	08上期	08下期	09上期
金額	121億円	131億円	145億円	158億円	160億円	173億円	217億円	243億円	265億円
シェア	4.41%	4.47%	4.81%	4.91%	5.09%	5.22%	5.91%	6.18%	6.56%
UP率	-	8.3%	10.7%	9.0%	1.3%	8.2%	25.4%	12.0%	9.1%

億円



*GE品の範囲:薬価基準でGE品として記載されているもの

大型調剤薬局上位5社シェア

※大型調剤薬局チェーンにおけるシェアは少ない

	09/3期
A	5.60%
B	20.80%
C	7.90%
D	11.80%
E	8.34%

※連結ベースの推計シェア

顧客視点のフィービジネス

顧客支援システム

他社の追随を許さない独自システム

顧客・患者視点から生まれたツール

・ENIF

26,728台

- ・バーコード対応携帯情報端末システム
- ・発注・棚卸し・情報機能
- ・全国調剤薬局の約4割で導入



・ENIファーマシー

659台(37都道府県) カード発行枚数437万枚

- ・医薬分業支援システム



・LXMATE HeLios/SELENE

2,256件 カード発行枚数688万枚

- ・診療予約システム



・ENIFwin

363施設

- ・大病院向け在庫管理システム



顧客・患者さまを支援することは東邦薬品の社会的責任

顧客視点の提案で差別化



- 医療機関情報不足
- 通院への負担軽減
- より良いサービスの提供

日々変化する双方のニーズを把握し
マッチしたサービスを提案できる



- 他医院・他局との差別化
- 効率的な集患効果
- 患者サービスの提供
- 経営の改善・向上

私たちの
強み!

開業
支援

診療
予約



業務
支援



電子カルテ
レセプトコンピュータ

分業
支援



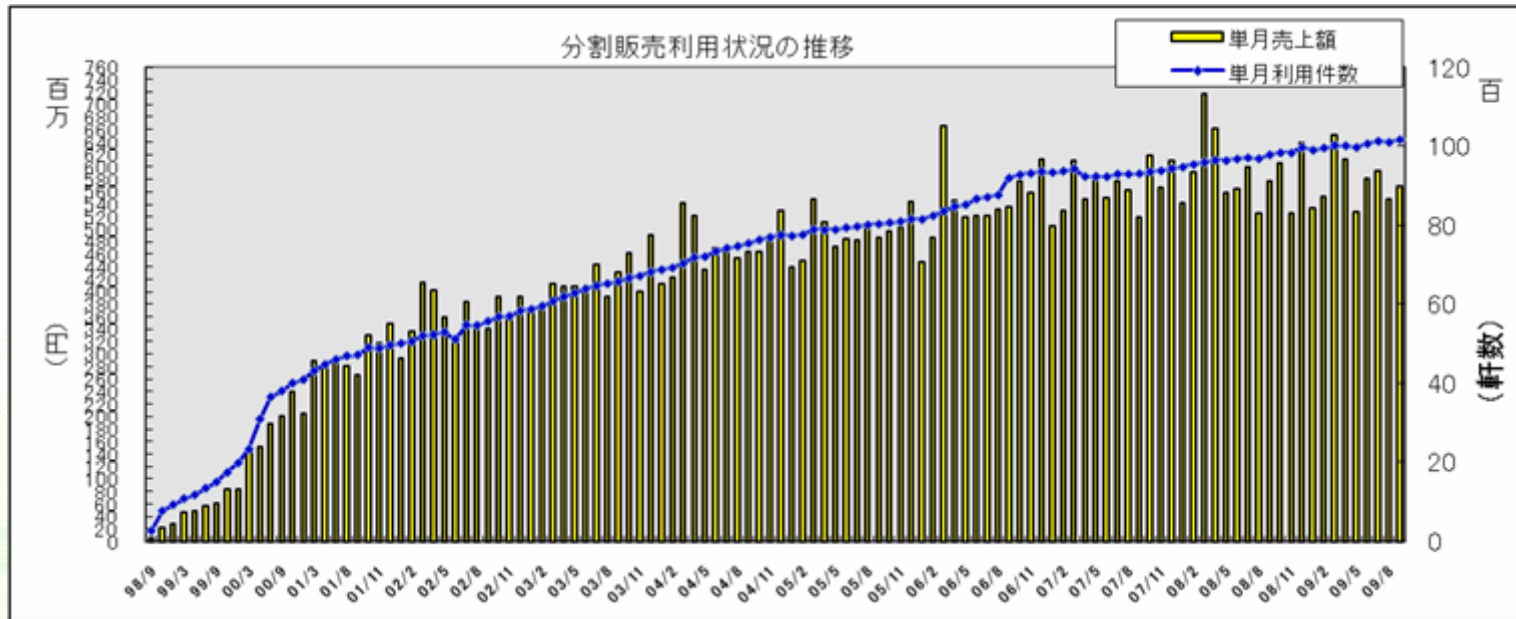
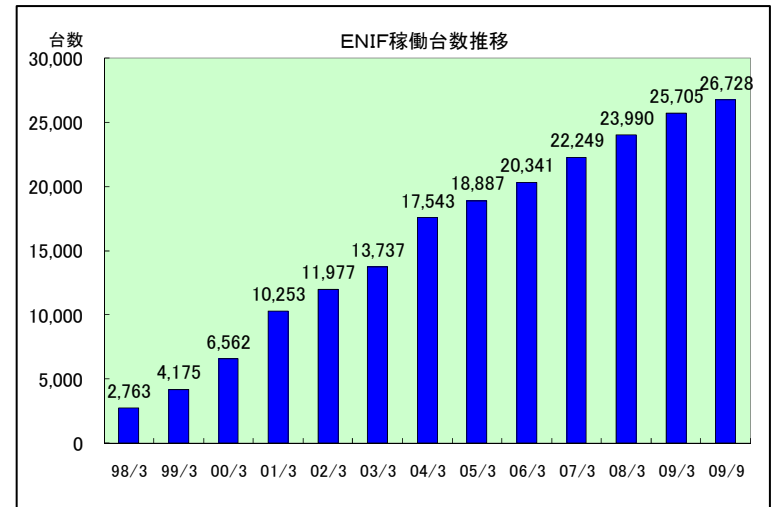
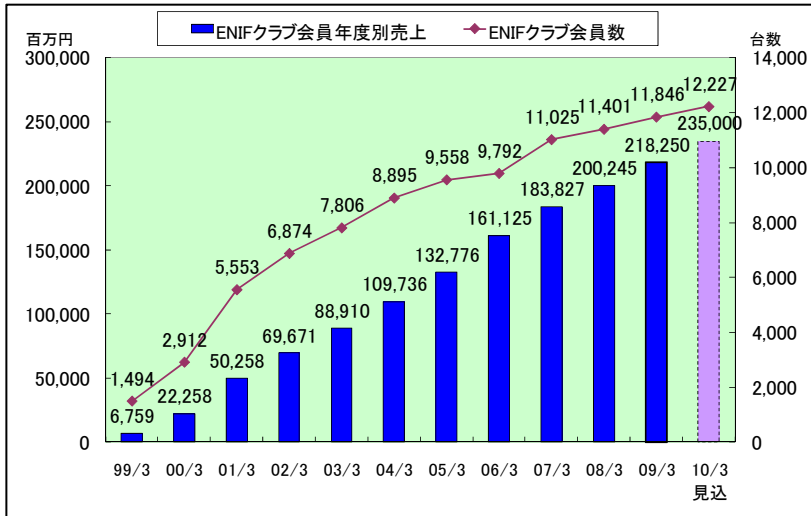
付加
価値

コールセンター
医薬人材開発

販売力
UP

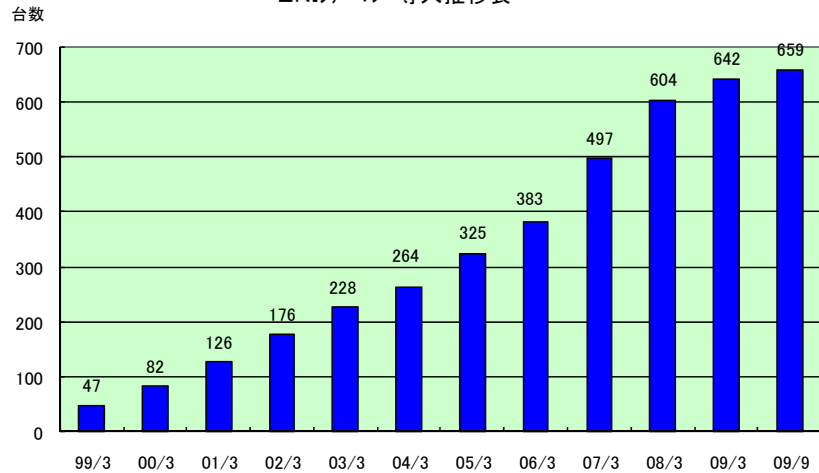
顧客満足度の向上

顧客支援システムの実績

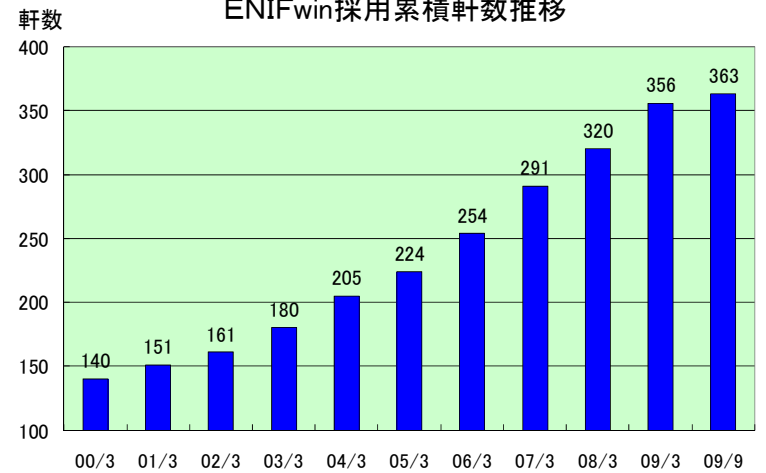


顧客支援システムの実績

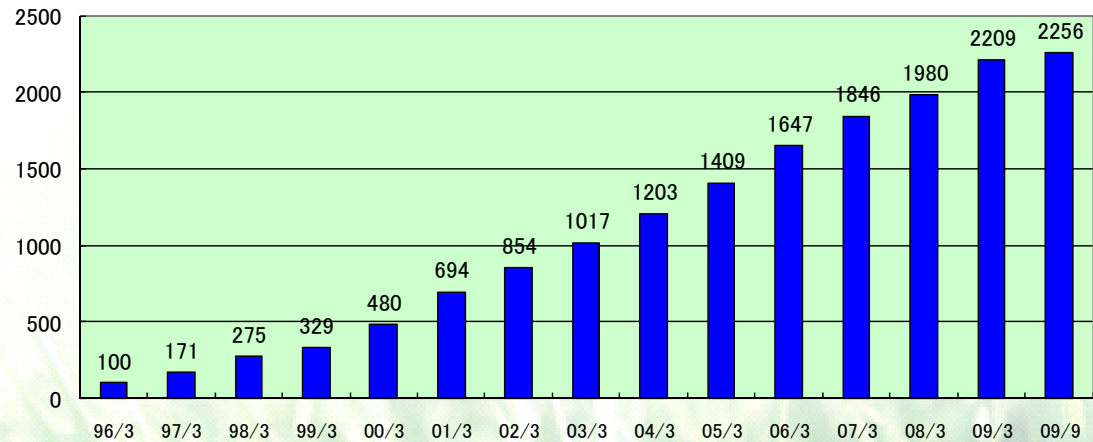
ENI7アーチャー導入推移表



ENIFwin採用累積軒数推移



HeLios/SELENE受注台数推移表



顧客支援システム関連フィービジネスの実績および見込み

2010年3月上旬実績

上期 5億円

2010年3月期見込

下期 6億円
通期 11億円

何故当社の ENIF は顧客に支持されるのか？

ENIF の新機能紹

発注
ポータル

24時間365日
いつでも簡単に発注

医療用医薬品

医療材料

OTC

トナーカートリッジ

事務用品

分割販売

ENIF

双方向通信を行う
発注システムです



Mr. ENIF

- ENIFの機能を全て搭載
- タッチパネルで簡単操作
- 在庫管理機能、ジェネリック検索機能、錠剤識別機能を始めた充実の新機能

納品予定表

リアルタイムに納品予定表をお届けします！

情報提供
&
業務支援

リアルタイムで最新の
薬局支援情報を提供

在庫問合せ

添付文書

服薬指導書

情報 BOX

新薬・GE品比較データ

文字情報

棚卸機能

デッドストック掲示板

何故当社のENIFは顧客に支持されるのか？

医療用医薬品

医療材料

OT

トナーカートリッジ

24時間365日いつでも
簡単に発注

発注
ポータル

年間手数料:3.2百万円

事務用品

年間売上高:141百万円
登録軒数:3,045軒

分割販売

年間売上高:3,432百万円
利用軒数:10,164軒/月

取扱アイテム数(3,901品目)

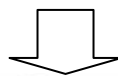
(先発品):2,655品目
(後発品):1,040品目
(注射薬):141品目
(医療材料):65品目

納品予定表

リアルタイムに納品予定日をお知らせします！
双方向通信を行う独自システムです。



ENIF シリーズ



更に進化し
新機種リリース



Mr. ENIF

- ・ ENIF の機能を全て搭載
- ・ タッチパネルで簡単に操作が行えます。
- ・ 在庫管理機能、ジェネリック検索機能、錠剤識別機能を始めとした充実の新機能を

リアルタイムで最新の
薬局支援情報を提供

在庫問合せ

情報提供
&
業務支援

添付文書

ヒットカウント
796回/月
(2009年度平均)

服薬指導書

ヒットカウント
1,345回/月
(2009年度平均)

先発品・後発品
比較データ

ヒットカウント
166回/月
(2009年度平均)

先発品と後発品の適応症の違いも返信！

情報

文字情報

◎ 薬剤師Webラーニング

年間売上高:40百万円
登録人数:約6,700人

棚卸機能

年間利用軒数:1,300軒
年間利用料:9.4百万円

デッドストック掲示板

グループ数:367グループ
登録軒数:約6,300軒

◎ インターネット版利用軒数:2,700軒

◎:インターネット提供サービス

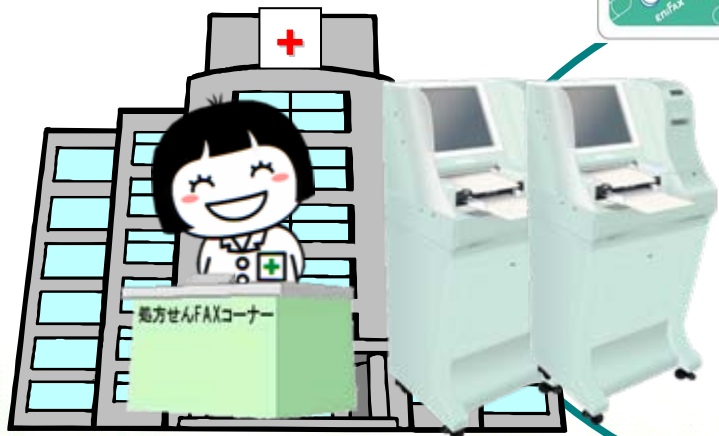
1台の端末でここまで機能を満載するシステムは同業他社にはありません。

ライバルの追隨を許さない

患者さんの利便性とゆとりを求め進化し続けるENIファーマシー

ENIファーマシー は、薬局での待ち時間を少なくするシステムです。

「かかりつけ薬局カード」により簡単操作。
437万枚の発行実績



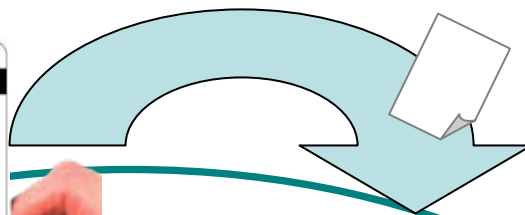
院外処方せんFAXコーナー
基幹病院



ゆとりある調剤

地域医療の活性化

患者満足度の向上
待ち時間の短縮



処方せんを送信



かかりつけ薬局

336施設 659台 (2009年9月末)

ENIフォーマシー導入医療機関

2009年9月30日現在 **336施設659台**

- 大阪府
 - 淀川キリスト教病院
 - 八尾市民病院・大阪回生病院
 - 済生会茨木病院・府中病院
 - 北市民病院・住吉市民病院
 - 和泉市立市民病院・市立貝塚病院
 - 関西医科大学附属枚方病院
 - 済生会千里病院・大阪大学付属病棟
 - 大阪市立総合医療センター
 - 大阪赤十字病院・国立循環器病センター
 - 国立大阪医療センター
 - 国立大阪南医療センター
 - 府立呼吸器アレルギー医療センター
 - 府立急性期総合医療センター
 - 大阪医科大学附属病院・厚生年金星が丘病院
 - 堺市立病院・大阪府立成人病センター
- 兵庫 県
 - 国立神戸病院・佐野病院
 - 神戸救済会病院・神戸労災病院
 - 兵庫県立子供病院・県立淡路島病院
 - 西神戸医療センター・県立加古川病院
 - 神戸市立中央病院・神戸市立西市民病院
 - 兵庫県高砂市民病院・神戸医療センター
 - 姫路医療センター・姫路赤十字病院
 - 姫路聖マリア病院・新日鉄広畑病院
 - 兵庫県立西宮病院・県立尼崎病院
 - 県立塚口病院・近畿中央病院
 - 市立伊丹病院・甲南加古川病院
 - 関西労災病院
- 愛媛 県
 - 愛媛県立中央病院・愛媛労災病院
 - 愛媛県立新居浜病院・住友別子病院
 - 愛媛県立がんセンター・愛媛県立三島病院
- 高知 県
 - 高知医療センター
- 香川 県
 - 坂出市民病院
- 佐賀 県
 - 肥前医療センター・国立東佐賀病院
- 熊本 県
 - 熊本大学附属病院・人吉総合病院
- 宮崎 県
 - 小林市立市民病院・古賀総合病院
 - 宮崎大学付属病院・県立宮崎病院
- 鹿児島 県
 - 鹿児島大学付属病院・鹿児島医療センター
- 沖縄 県
 - 那覇市立病院

- 新潟 県
 - 厚生連上越総合病院
 - 厚生連三条総合病院
 - 新潟中央病院
 - 新潟大学医学部付属病院
 - 水原郷病院・新潟市民病院
 - 桑名病院・聖園病院
 - 厚生連糸魚川総合病院
 - 厚生連刈羽総合病院
 - 県立坂町病院・新潟臨港病院
 - 厚生連頸南病院・厚生連魚沼病院
 - 厚生連村上総合病院
 - 上越地域医療センター病院
 - 日本歯科大新潟歯学部付属医科大学
 - 県立十日町病院・県立新発田病院
 - 済生会第二病院・長岡赤十字病院
 - 小出病院・国立西新潟中央病院
 - 木戸病院・厚生連豊栄病院
 - 糸魚川医療生活共同組合姫川病院
 - 県立がんセンター病院
 - 犀潟病院・小千谷総合病院
 - 新潟脳外科病院・新潟南病院
 - 新潟県立総合病院
 - 雪国大和町立病院
 - 県立吉田病院・六日町病院
 - 国保立刈堀の内病院
 - 新潟労災病院
 - 厚生連長岡中央病院
 - 立川総合病院・県立信愛病院
 - 県立加茂病院・信楽園病院
- 富山 県
 - かみいち総合病院
- 福井 県
 - 木村病院・林病院
 - 国立療養所敦賀病院
 - 敦賀市民病院・福井県立病院
 - 福井済生会病院
 - 福井大学附属病院
- 鳥取 県
 - 鳥取赤十字病院・鳥取医療センター
 - 山陰労災病院・鳥取大学病院
- 島根 県
 - 松江市立病院
- 広島 県
 - 厚生連府中総合病院
 - 陽正会寺岡記念病院・北川病院
- 岡山 県
 - 赤磐郡医師会病院
 - 岡山市立金川病院・津山市立病院
 - 津山中央病院・備前病院
 - 山口県立総合医療センター

- 群馬 県
 - 桐生厚生総合病院・公立藤岡総合病院
 - 群馬大学付属病院・群馬中央総合病院
 - 県立心臓血管センター
 - 群馬県立がんセンター
 - 前橋赤十字病院
- 埼玉 県
 - 県立精神保健センター・県立ガンセンター
 - 厚生連熊谷総合病院・高木病院
 - 熊谷外科病院・慈恵会慈恵病院
 - 関東脳外科病院
 - 県立小児医療センター
 - 草加市立病院・坂戸中央病院
 - 深谷赤十字病院・川口工業総合病院
 - 済生会栗橋病院・埼玉医科大学病院
 - 川口市立医療センター・藤岡病院
 - 厚生連幸手総合病院
 - 埼玉医科大学かわごえクリニック
 - 埼玉社会保険病院
 - さいたま市立病院
- 長野 県
 - 佐久総合病院・富士見高原病院
- 静岡 県
 - 清水市立病院・社保桜ヶ丘病院
 - 聖隷三方原病院・聖隷浜松病院
 - 浜松医科大学付属病院
 - 公立森町病院
 - 浜松市リハビリテーション病院
 - 静岡医療センター・榛原総合病院
 - 三島社会保険病院
 - 沼津市立病院・岡村記念病院
 - 共立凌病院・伊東市民病院
- 愛知 県
 - 岡崎市民センター・トヨタ記念病院
 - 豊田地域医療センター
 - 常滑市立病院・津島市民病院
 - 稲沢市民病院・豊橋医療センター
 - 大畑会総合大畑会病院
 - 公立尾張病院・西尾市民病院
- 三重 県
 - 名張市立病院・遠山病院
 - 桑名市民病院・岡波総合病院
 - 上野総合市民病院
- 岐阜 県
 - 白鳳会鷺見病院

- 栃木 県
 - 日光市民病院・自治医科大学附属病院
 - 足利赤十字病院・上都賀総合病院
 - 見龍堂メディケアユニッツ・佐野市民病院
 - 桂肺労災病院・栃木県立がんセンター
 - 済生会宇都宮病院
- 千葉 県
 - 順天堂大学付属浦安病院
 - 県立東金病院・国保松戸市民病院
 - 君津中央病院
 - 浦安市川市民病院
 - 済生会習志野病院・東陽病院
 - 帝京大学医学部付属市原病院
 - 国保成東病院・多古中央病院
 - 成田赤十字病院
 - 慈恵医科大学付属柏病院
 - 船橋中央病院・八日市場市民病院
 - 国立下志津病院
 - 東邦大学付属佐倉病院
 - 船橋市立医療センター
 - 千葉労災病院・聖隷佐倉市民病院
 - 国立国府台病院
 - 国立療養所千葉東病院
 - 名戸ヶ谷病院・浅井病院
 - 千葉県循環器病センター
 - 組合立東陽野栄診療所
 - 日本医科大学千葉北総病院
 - 国保大網病院・岡総病院
- 神奈川 県
 - 丹沢病院・県立足柄上病院
 - 平塚市民病院・秦野赤十字病院
 - 平塚共済病院・独法国立神奈川病院
 - 虎の門病院分院
- 東京 都
 - 西新井病院・東芝病院
 - 公立阿伎留病院
 - 日本赤十字医療センター
 - 東京臨海病院・国立東京医療センター
 - 東京北社会保険病院
 - 順天堂東京江東高齢者医療センター
 - 関東中央病院・虎の門病院
- 山梨 県
 - 韮崎市立病院・富士吉田市立病院
 - 組合立甲陽病院
 - 塩川病院・山梨赤十字病院
 - 市立甲府病院・山梨県立中央病院

- 北海道
 - 苫小牧市立病院
 - 札幌医科大学付属病院
 - 道立苫小牧病院
 - 北海道大学病院
 - 札幌社会保険総合病院
 - 北見赤十字病院
 - NTT東日本札幌病院
 - 市立札幌病院
- 青森 県
 - 三戸中央病院
 - 弘前大学付属病院
 - 弘前市立病院・弘前病院
- 岩手 県
 - 釜石市民病院・県立山田病院
 - せいてつ記念病院
 - 県立北上病院・県立宮古病院
 - 県立大槌病院・県立釜石病院
- 宮城 県
 - 公立気仙沼病院
 - 県立循環器呼吸器病センター
 - 栗原市立病院・大崎市民病院
 - 仙台オープン病院・若柳病院
 - 宮城県立こども病院・仙台市立病院
 - 西多賀病院・東北公済病院
 - 宮城社会保険病院・東北大学病院
 - 東北労災病院・仙台医療センター
 - 県立がんセンター・東北厚生年金病院
 - 仙台日赤病院
- 福島 県
 - 済生会猪又病院
 - 竹田総合病院
 - 会津西病院・竹林病院
 - 県立会津総合病院
 - 福島県立医科大学病院
 - 福島第一病院・大原総合病院
 - クリニックかしま・吳羽病院
 - 大原綜合付属医療センター
 - 済生会福島病院
 - 公立藤田病院
 - 国立療養所福島病院
 - 総合磐城共立病院
- 茨城 県
 - 猿島赤十字病院
 - 県西総合病院 水戸赤十字病院
 - 国家公務員共済組合連合会水府病院
 - 霞ヶ浦医療センター・常陸大宮済生会病院
 - 土浦協同病院・常陸中央病院
 - 茨城県立中央病院
 - 高萩協同病院

登録薬局数 23,500軒 薬局カード発行枚数 437万枚 登録薬剤師会 642件

ENIFwin導入医療機関 363施設 2009年9月30日現在

●北海道

- ・ナナカマド薬局
- ・ホクウ調剤薬局
- ・緑ヶ丘調剤薬局
- ・北光記念病院
- ・札幌通信病院

●東北

- ・(国)弘前病院
- ・(国)八戸病院
- ・国立療養所松ヶ丘保養園
- ・国保三戸中央病院
- ・下北医療センターむつリハビリテーション病院
- ・(国)あきた病院
- ・(国)釜石病院
- ・(国)盛岡病院
- ・一関病院
- ・町立零石診療所
- ・(国)宮城病院
- ・国立療養所東北新生園
- ・公立気仙沼病院
- ・町立鳴子温泉病院
- ・仙台社会保険病院
- ・花京院通調剤薬局
- ・みなみ調剤薬局(石巻)
- ・利府接済会病院
- ・(国)西多賀病院
- ・仙台通信病院
- ・(国)山形病院
- ・公舎会佐藤病院
- ・(国)米沢病院
- ・(国)福島病院
- ・針生ヶ丘病院
- ・星総合病院
- ・(国)水戸医療センター
- ・(国)霞ヶ浦医療センター
- ・(国)茨城東病院
- ・古河赤十字病院
- ・筑波メディカルセンター病院
- ・県西総合病院
- ・薬研みどり薬局
- ・日立製作所総合病院
- ・日立多賀総合病院
- ・JA高萩協同病院
- ・JAなめがた病院
- ・JA西南医療センター
- ・JA土浦協同病院
- ・JA取手協同病院
- ・JA水戸協同病院
- ・県立友部病院
- ・筑波学園病院

●関東

- ・国立がんセンター東病院
- ・とよとみ薬局
- ・済生会習志野病院
- ・とよとみ薬局白井店
- ・とよとみ薬局西白井店
- ・成田空港クリニック
- ・ミキ薬局千葉一宮店
- ・千葉社会保険病院
- ・聖隷事業団佐倉市民病院
- ・(国)埼玉病院
- ・(国)西埼玉中央病院
- ・(国)東埼玉病院
- ・国立身障者リハビリテーションセンター
- ・東松山市立市民病院
- ・草加市民病院
- ・東松山医師会病院
- ・丸山記念総合病院
- ・上福岡総合病院
- ・川島病院
- ・関越病院
- ・浦和薬剤師会営業局
- ・所沢中央病院
- ・獨協医科大学越谷病院
- ・(株)アーメック
- ・明海大学病院
- ・埼玉県立がんセンター
- ・みさと健和病院
- ・大宮薬剤師会営業局
- ・ミキ薬局埼玉行田店
- ・(国)相模原病院
- ・(国)横浜医療センター
- ・(国)神奈川病院
- ・(国)久里浜アルコール症センター
- ・(国)南横浜病院
- ・神奈川リハビリテーション病院
- ・七沢脳血管リハビリテーション病院
- ・川崎市立病院
- ・日本医科大学武蔵小杉病院
- ・福田登戸病院
- ・衣笠病院
- ・聖マリアンナ医科大学病院
- ・ミキ薬局川崎田町店
- ・ミキ薬局森の里店
- ・ミキ薬局小田原店
- ・ミキ薬局武蔵小杉店
- ・田園都市厚生病院
- ・JIA海老名メディカルプラザ
- ・東名厚木病院
- ・なかよし薬局
- ・松栄調剤薬局
- ・相模台病院
- ・日立戸塚総合病院
- ・社会保険相模野病院
- ・横浜通信病院
- ・藤沢湘南台病院
- ・ミキ薬局横浜南店
- ・国立がんセンター中央病院
- ・国立国際医療センター
- ・国立成育医療センター
- ・国立精神神経センター武蔵病院
- ・(国)東京医療センター

●中部

- ・(国)災害医療センター
- ・(国)東京病院
- ・(国)村山医療センター
- ・国立療養所多磨全生園
- ・東京都立広尾病院
- ・東邦大学医療センター大森病院
- ・東邦大学医療センター大橋病院
- ・東京都立府中病院
- ・昭和大学病院
- ・日本医科大学付属病院
- ・日本医科大学多摩永山病院
- ・東京医科大学付属病院
- ・聖路加国際病院
- ・武蔵野赤十字病院
- ・済生会中央病院
- ・東京厚生年金病院
- ・厚生中央病院
- ・関東中央病院
- ・板橋区医師会病院
- ・東京衛生病院
- ・東京共済病院
- ・癌研究会付属病院
- ・九段坂病院
- ・東急病院
- ・杏雲堂病院
- ・予防医学協会
- ・市川第二病院
- ・救世軍ブース記念病院
- ・聖母病院
- ・八王子消化器病院
- ・日野田中病院
- ・都職青山病院
- ・立正佼正会附属佼成病院
- ・東京高尾病院
- ・八王子永生病院
- ・西新井病院
- ・織本病院
- ・三越診療所
- ・小松医院
- ・蒲田薬剤師会
- ・大森会営業局
- ・三崎調剤薬局
- ・ミキ調剤薬局
- ・ミキ薬局渋谷店
- ・ミキ薬局下北沢店
- ・ミキ薬局祖師谷店
- ・JR東日本東京総合病院
- ・聖コハネ会桜町病院
- ・吉川内科小児科病院
- ・東京都東部療育センター
- ・小山病院
- ・病体生理研究所
- ・ミキ薬局第二女子医大通り店
- ・ミキ薬局女子医大通り店
- ・ミキ薬局若松町店
- ・ミキ薬局河田町店
- ・自衛隊中央病院
- ・公立阿伎留病院
- ・東京都薬剤師会世田谷管理センター
- ・東京通信病院

●北陸

- ・根岸病院
- ・ミキ薬局田端店
- ・ミキ薬局日暮里店
- ・中野ミキ薬局
- ・ミキ薬局牛込店
- ・ミキ薬局南千住店
- ・日産玉川病院
- ・尾久ミキ薬局
- ・八王子ミキ薬局
- ・東京大学医科研付属病院
- ・(国)栃木病院
- ・(国)宇都宮病院
- ・あしかがの森足利病院
- ・県立岡本台病院
- ・イエローグリーン鹿島中央薬局
- ・ミキ薬局那須南店
- ・国立療養所栗生楽楽園
- ・(国)高崎病院
- ・(国)沼田病院
- ・(国)西群馬病院
- ・県立小児医療センター
- ・県立心臓血管センター
- ・渋川総合病院
- ・下仁田厚生病院
- ・利根保健生活協同組合
- ・利根中央病院
- ・社会福祉法人新生会
- ・高崎アーククリニック
- ・伊勢崎佐波医師会病院
- ・(国)甲府病院
- ・(国)西甲府病院
- ・韮崎市立病院
- ・上野原市立病院
- ・大月市立中央病院
- ・石和温泉病院
- ・山梨県薬剤師会管調剤薬局
- ・ミキ薬局甲府南店

●近畿

- ・(国)静岡医療センター
- ・国立駿河療養所
- ・富士宮市立病院
- ・聖隷事業団静岡富士病院
- ・浜松労災病院
- ・橋狭間病院
- ・国立長寿医療センター
- ・三の丸病院
- ・東海産業医学科中央病院
- ・名古屋通信病院
- ・東海中央病院
- ・国保坂下病院
- ・桑名市民病院
- ・(国)嶺南病院
- 近畿
- ・済生会茨木病院
- ・錦秀会阪和第二泉北病院
- ・錦秀会阪和病院
- ・錦秀会阪和第二病院
- ・錦秀会阪和住吉総合病院
- ・錦秀会阪和記念病院
- ・錦秀会阪和第一泉北病院
- ・錦秀会阪和第二住吉病院
- ・阪本病院
- ・東朋病院
- ・東朋八尾病院
- ・大阪北通信病院
- ・(国)大阪医療センター
- ・(国)大阪南医療センター
- ・(国)刀根山病院
- ・市立泉佐野病院
- ・(国)近畿中央胸部疾患センター
- ・福知山市民病院
- ・亀岡市立病院
- ・(国)京都医療センター
- ・京都通信病院
- ・(国)兵庫中央病院
- ・(国)兵庫青野原病院
- ・錦秀会神出病院
- ・神戸通信病院
- ・西宮共立脳神経外科病院
- ・聖隷事業団淡路病院
- ・(国)奈良病院
- ・奈良市立病院
- ・済生会奈良病院
- ・(国)松籟荘病院
- ・天理よろづ相談所新外來棟
- ・樟原町立総合病院
- ・済生会中和病院
- ・東朋香芝病院
- ・(国)滋賀病院
- ・(国)薬業病院
- ・(国)和歌山病院
- 中国
- ・さとう記念病院
- ・国立療養所邑久光明園
- ・国立療養所長島愛生園
- ・(国)岡山西医療センター
- ・倉敷第一病院

●九州

- ・(国)呉医療センター
- ・(国)福山医療センター
- ・(国)賀茂精神医療センター
- ・中国中央病院
- ・広島市医師会運営安芸市民病院
- ・福山市民病院
- ・広島通信病院
- ・(国)米子医療センター
- ・鳥取県中部医師会立三朝温泉病院
- ・(国)浜田医療センター
- ・(国)松江病院
- ・(国)関門医療センター
- ・宇和島医療センター
- ・周防大島町立大島病院
- ・周防大島町立大島橋病院
- ・社徳徳山中央病院
- ・宇部興産中央病院
- ・周防大島町立東和病院
- ・厚南セントヒル病院
- ・西岐波セントヒル病院
- 四国
- ・(国)高松東病院
- ・(国)大島青松園
- ・徳島通信病院
- ・宇和島社会保険病院
- 九州
- ・大牟田市立総合病院
- ・浜の町病院
- ・福岡通信病院
- ・日件医師会立コスモス病院
- ・大分下郡病院
- ・熊本赤十字病院
- ・(国)長崎医療センター
- ・(国)長崎神経医療センター
- ・(国)長崎病院
- ・公立北松中央病院
- ・上対馬病院
- ・(国)南九州病院
- ・鹿児島通信病院
- ・昭和会今給黎総合病院

需要イノベーターへの挑戦 10-12

全ては健康を願う人々のために

 東邦ホールディングス株式会社